

もくじ			
えび人 vol.100	2	文化会館	10
今号の表紙	3	相談	11
西部地区に		図書館	12
子育て支援センターオープン		子育て・HUGHUG赤ちゃん	14
はぐはぐ広場「ぼかぼか」	4		

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時時間 場場所 対対象 定定員
 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール ホームページ 問問合わせ
 申申し込み 予予約制 祝祝日・振替休日を除く 休休み
 高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

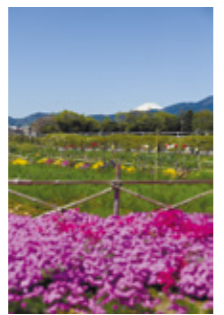
えびな



バレーボールと書道を頑張ってます！
 門沢橋小学校 鈴木くるみさん(10歳)

写真

タイトル：森の楽校の芝桜と富士
 撮影場所：大谷水門南側
 撮影者：中新田在住 森田正廣さん



編集雑記

えび人が100人目を迎えました。市民参加、を掲げて15日号をリニューアルして以来、存続の危機もありましたが、担当職員一同で大切にしてきたコーナーの1つです。個人的には協力してくださる皆さん、読んでくださる皆さんと共に作っている場だと思っています。これからも「海老名の元気」が響き合い、広がっていきますように。(あ)



(写真上)全ての自治会をまとめる連絡協議会の会長になったことは大きな経験
 (写真中)子どもも大人も関わり合える。地域のつながりが今後も深まっていけば
 (写真下)長野県須坂市との自治会交流会。災害時のつながりの大切さを再認識



今月のえび人

吉澤博昭さん
 (勝瀬在住・72歳)

令和5～7年度海老名市自治会連絡協議会会長。勝瀬自治会会長歴7年。勝瀬お囃子保存会会長。多様なメンバーが揃う外資系企業で働いた経験を活動にも生かしている。ゴルフやジムでストレス発散。

地域の平和を守るため
 歩み続ける

海老名で生まれ育った吉澤さん。「ふと、平和な所に暮らしているなと思うことがある。言葉にすると、きれいな」とか、「安全で安心な」とか、そんな世界になるんだろうけど。平和な環境を維持して地域に恩返しできれば」と、自治会活動への思いを話します。市内60自治会のまとめ役として買いたのは、どんな意見も受け止めること。「相手の立場を理解しようとせず、ダメ出しだけだとムードまで悪くなってしまうからね」。「粛々と続けていくのが地域活動の大変なところかなと。急な変化はいずれ戻ってしまつか、ひずみを生むかのどちらかですから」と、焦らず継続する大切さを語ります。

活動を続けるほどやりたいことも増えると言います。「自治会間の交流を活発化させたい。小学校で地域についての授業を行う取り組みも広げたい。時間が足りないですね」。じっくりと時間をかけ、でも歩みは止めず、地域の平和を守り続けます。